ふそう スーパーグレート、エアロエース、エアロクィーンの原動機（燃料噴射装置）のリコールについて

ふそう スーパーグレート、エアロエース、エアロクィーンの原動機（燃料噴射装置）について、平成25年10月29日に下記のリコールを国土交通省に届け出ました。ご愛用車の措置について、販売会社から早急にご連絡・ご相談をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

ユーザの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますことを、心よりお詫び申し上げます。

リコール届出番号	3244	リコール開始日	平成25年10月30日
不具合の部位(部品名)	原動機（燃料噴射装置）		
基準不適合状態にあると認める構造､装置又は性能の状況及びその原因	大型トラック・バスにおいて、燃料ホースから溶け出した亜鉛が軽油中の成分と反応して生成された化合物によって燃料噴射装置の内部バルブが固着する場合がある。そのため、エンジンの異音、白煙の発生、エンジン制御システム異常の警告灯点灯、マフラー内に溜まった燃料の発火などが生じ、最悪の場合、エンジンの始動不良や吹け上がり等に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料タンクに洗浄剤を注入し、燃料ラインに付着・残存している化合物を除去するとともに、燃料噴射装置の内部バルブ固着を抑制する機能を追加したエンジンＥＣＵのプログラムに書き換える。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	LDG-FP54VDR	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	FP54VD-570001 平成21年11月4日	1	
	LDG-FS55VZ		FS55VZ-570001～FS55VZ-570002 平成21年11月4日～平成24年7月30日	2	
	LDG-FU50VY		FU50VY-500057～FU50VY-570001 平成22年12月2日～平成24年6月12日	9	
	LDG-FV50VJR		FV50VJ-500001～FV50VJ-570004 平成22年3月19日～平成24年6月15日	286	
	LDG-FV50VX		FV50VX-500001～FV50VX-570001 平成22年3月19日～平成24年2月22日	602	
	LDG-FV50VY		FV50VY-500001～FV50VY-570002 平成22年3月19日～平成24年6月12日	216	
	LDG-FV50VZ		FV50VZ-500022～FV50VZ-570001 平成22年7月17日～平成24年6月15日	46	
	LKG-FP54VDR		FP54VD-500001～FP54VD-510002 平成22年3月19日～平成24年9月24日	1,120	
	LKG-FP54VER		FP54VE-500001～FP54VE-570001 平成22年6月30日～平成24年3月9日	188	
	LKG-FP54VGR		FP54VG-500001～FP54VG-570002 平成22年7月7日～平成24年5月16日	62	
	LKG-FS50VZ		FS50VZ-500001～FS50VZ-500147 平成22年7月12日～平成24年5月17日	134	
	LKG-FS54VY		FS54VY-500001～FS54VY-500104 平成22年6月21日～平成24年2月21日	100	
	LKG-FS54VZ		FS54VZ-500001～FS54VZ-570008 平成22年3月19日～平成24年8月3日	2,293	
	LKG-FS55VY		FS55VY-500001～FS55VY-500218 平成22年6月28日～平成23年12月27日	218	
	LKG-FS55VZ		FS55VZ-500001～FS55VZ-510001 平成22年6月4日～平成24年9月24日	557	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	LKG-FU50VY	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	FU50VY-500002～FU50VY-500179 平成 22 年 5 月 28 日～平成 24 年 2 月 16 日	163	
	LKG-FU54VY		FU54VY-500001～FU54VY-500106 平成 22 年 5 月 21 日～平成 24 年 2 月 3 日	105	
	LKG-FU54VZ		FU54VZ-500001～FU54VZ-570009 平成 21 年 11 月 4 日～平成 24 年 6 月 11 日	2,186	
	LKG-FU55VZ		FU55VZ-500001～FU55VZ-570003 平成 22 年 3 月 19 日～平成 24 年 2 月 17 日	231	
	LKG-FV50VX		FV50VX-500164～FV50VX-500351 平成 23 年 10 月 8 日～平成 24 年 2 月 21 日	140	
	LKG-FV50VY		FV50VY-500002～FV50VY-500229 平成 22 年 6 月 11 日～平成 24 年 2 月 20 日	108	
	LKG-FV50VZ		FV50VZ-500002～FV50VZ-500400 平成 22 年 5 月 21 日～平成 24 年 3 月 27 日	331	
	LKG-FV54VZ		FV54VZ-500001～FV54VZ-570002 平成 22 年 5 月 11 日～平成 24 年 2 月 28 日	171	
	LKG-FY50VY		FY50VY-500001～FY50VY-500086 平成 22 年 7 月 7 日～平成 24 年 3 月 14 日	75	
	LKG-FY54VY		FY54VY-500001～FY54VY-570002 平成 22 年 3 月 19 日～平成 24 年 4 月 6 日	164	
	QDG-FU50VY		FU50VY-500183～FU50VY-520017 平成 24 年 3 月 14 日～平成 24 年 6 月 5 日	6	
	QDG-FV50VJR		FV50VJ-500011～FV50VJ-570002 平成 23 年 4 月 19 日～平成 24 年 6 月 29 日	193	
	QDG-FV50VX		FV50VX-500129～FV50VX-570002 平成 22 年 9 月 27 日～平成 24 年 7 月 4 日	94	
	QDG-FV50VY		FV50VY-500035～FV50VY-570003 平成 22 年 9 月 8 日～平成 24 年 6 月 29 日	102	
	QDG-FV50VZ		FV50VZ-500302～FV50VZ-500386 平成 23 年 11 月 28 日～平成 24 年 3 月 8 日	7	
	QKG-FP54VDR		FP54VD-500129～FP54VD-570006 平成 22 年 9 月 8 日～平成 24 年 6 月 28 日	310	
	QKG-FP54VER		FP54VE-505123～FP54VE-520032 平成 24 年 2 月 13 日～平成 24 年 6 月 28 日	50	
	QKG-FP54VGR		FP54VG-500010～FP54VG-520020 平成 22 年 10 月 4 日～平成 24 年 6 月 28 日	34	
	QKG-FS50VZ		FS50VZ-500075～FS50VZ-520042 平成 23 年 9 月 5 日～平成 24 年 6 月 28 日	67	
	QKG-FS54VY		FS54VY-500063～FS54VY-520008 平成 23 年 7 月 6 日～平成 24 年 6 月 20 日	22	
	QKG-FS54VZ		FS54VZ-500955～FS54VZ-570009 平成 23 年 6 月 23 日～平成 24 年 6 月 28 日	611	
	QKG-FS55VY		FS55VY-500219～FS55VY-520003 平成 24 年 3 月 22 日～平成 24 年 6 月 27 日	23	
	QKG-FS55VZ		FS55VZ-500002～FS55VZ-570004 平成 23 年 9 月 29 日～平成 24 年 6 月 29 日	150	
	QKG-FU50VY		FU50VY-500001～FU50VY-520021 平成 22 年 9 月 22 日～平成 24 年 6 月 27 日	42	
	QKG-FU54VY		FU54VY-500074～FU54VY-520016 平成 23 年 7 月 18 日～平成 24 年 6 月 27 日	33	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	QKG-FU54VZ	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	FU54VZ-501049～FU54VZ-570007 平成 23 年 6 月 29 日～平成 24 年 6 月 29 日	611	
	QKG-FU55VZ		FU55VZ-500130～FU55VZ-570001 平成 23 年 8 月 1 日～平成 24 年 6 月 28 日	58	
	QKG-FV50VX		FV50VX-500227～FV50VX-520346 平成 23 年 12 月 13 日～平成 24 年 7 月 10 日	439	
	QKG-FV50VY		FV50VY-500123～FV50VY-520056 平成 23 年 7 月 12 日～平成 24 年 6 月 29 日	54	
	QKG-FV50VZ		FV50VZ-500210～FV50VZ-520054 平成 23 年 8 月 9 日～平成 24 年 7 月 6 日	107	
	QKG-FV54VZ		FV54VZ-500101～FV54VZ-570001 平成 23 年 9 月 12 日～平成 24 年 6 月 28 日	45	
	QKG-FY50VY		FY50VY-500069～FY50VY-520012 平成 23 年 12 月 16 日～平成 24 年 6 月 21 日	25	
	QKG-FY54VY		FY54VY-500158～FY54VY-570003 平成 24 年 2 月 2 日～平成 24 年 6 月 28 日	39	
	LKG-MS96VP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MS96VP-20012～MS96VP-20571 平成 22 年 9 月 1 日～平成 24 年 3 月 30 日	484	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96VP-20001～MS96VP-20556 平成 22 年 8 月 30 日～平成 24 年 3 月 21 日	78	
	QRG-MS96VP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MS96VP-20002～MS96VP-22232 平成 24 年 2 月 20 日～平成 24 年 10 月 24 日	330	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96VP-20586～MS96VP-22220 平成 24 年 4 月 3 日～平成 24 年 10 月 16 日	25	
	(計 50 型式)	(計 3 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 21 年 11 月 4 日～平成 24 年 10 月 24 日	(計 13,547 台)	

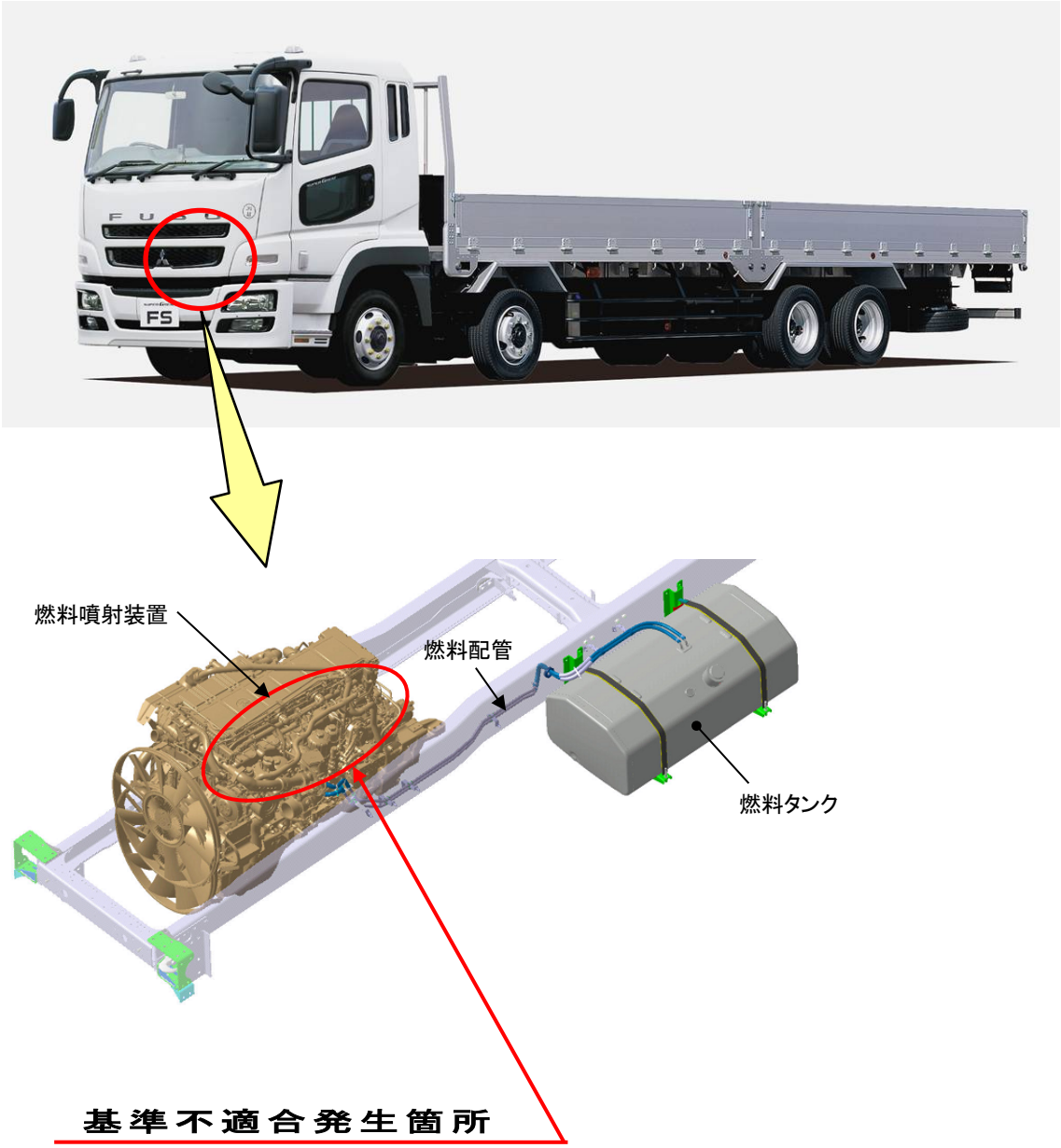
備考）本件は、平成 24 年 12 月 18 日付け「届出番号 3071」によりリコール届出を行ったものですが、燃料ホースから溶け出した亜鉛が軽油中の成分と反応して生成された化合物に関する対策が不十分であったため、再度対策を行うものです。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(cc))	備考
三菱	LDG-FP54VDR	「ふそう ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾚｰﾄ」	普通・貨物	トラクタ	6R10 (12,808cc)	
	LDG-FS55VZ			キャブオーバ		
	LDG-FU50VY					
	LDG-FV50VJR			トラクタ		
	LDG-FV50VX			キャブオーバ		
	LDG-FV50VY					
	LDG-FV50VZ					
	LKG-FP54VDR			トラクタ		
	LKG-FP54VER					
	LKG-FP54VGR					
	LKG-FS50VZ			キャブオーバ		
	LKG-FS54VY					
	LKG-FS54VZ					
	LKG-FS55VY					
	LKG-FS55VZ					
	LKG-FU50VY					
	LKG-FU54VY					
	LKG-FU54VZ					
	LKG-FU55VZ					
	LKG-FV50VX					
	LKG-FV50VY					
	LKG-FV50VZ					
	LKG-FV54VZ					
	LKG-FY50VY					
	LKG-FY54VY					
	QDG-FU50VY					
	QDG-FV50VJR			トラクタ		
	QDG-FV50VX			キャブオーバ		
	QDG-FV50VY					
	QDG-FV50VZ					
	QKG-FP54VDR			トラクタ		
	QKG-FP54VER					
	QKG-FP54VGR					
	QKG-FS50VZ			キャブオーバ		
	QKG-FS54VY					
	QKG-FS54VZ					
	QKG-FS55VY					
	QKG-FS55VZ					
	QKG-FU50VY					
	QKG-FU54VY					
	QKG-FU54VZ					
	QKG-FU55VZ					
	QKG-FV50VX					
	QKG-FV50VY					
	QKG-FV50VZ					
	QKG-FV54VZ					
	QKG-FY50VY					
	QKG-FY54VY					
	LKG-MS96VP	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」	普通・乗合	リヤーエンジン		
		「ふそうｴｱﾛｸｨｰﾝ」				
	QRG-MS96VP	「ふそうｴｱﾛｴｰｽ」				
		「ふそうｴｱﾛｸｨｰﾝ」				

改 善 箇 所 説 明 図



大型トラック・バスにおいて、燃料ホースから溶け出した亜鉛が軽油中の成分と反応して生成された化合物によって燃料噴射装置の内部バルブが固着する場合がある。そのため、エンジンの異音、白煙の発生、エンジン制御システム異常の警告灯点灯、マフラー内に溜まった燃料の発火などが生じ、最悪の場合、エンジンの始動不良や吹け上がり等に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、燃料タンクに洗浄剤を注入し、燃料ラインに付着・残存している化合物を除去するとともに、燃料噴射装置の内部バルブ固着を抑制する機能を追加したエンジンＥＣＵのプログラムに書き換える。

識別：作業完了車には、所定の位置に「HD177」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。
トラック：助手席リヤドアピラーストライカー付近
バス　　：車両左後方点検リッド裏